新型コロナウイルスに関する感染症予防対策について

1　大会について

（1）　本大会は、日本陸上競技連盟及び愛知陸上競技協会の大会運営方針に則り、大会運営を行う。

（2）　新型コロナウイルスに関する状況を常に把握し、政府、地方行政や大会主催者共催者等と協議の上、開催・延期・中止等について検討を重ねる。

〇以下の前提条件が満たされている場合は、大会を実施する

【競技会開催の前提条件】

・緊急事態宣言中であっても、東三河内の感染状況を踏まえ、十分な感染対策を講じて大会が開催できると判断した場合は大会を開催する

・学校において部活動が認められている

（3）　上記の前提条件が満たされている場合でも、主催者が大会開催が困難と判断した場合は、大会を延期・中止等にする可能性がある。東三河陸上競技協会会長、副会長等の話し合いによって決定する。なお、大会が中止や中断した場合、エントリー料の返金はしない。

（4）　大会主催者は競技会に関わる全ての人の感染に対するいかなる責任も負わない。

2　来場者共通配慮事項

〇一般の方の入場・観戦は全面禁止とする。

〇以下の状況にある場合、選手の大会参加を認めないこととする

・選手及び選手の同居家族に発熱等の風邪症状が見られる場合

・選手が陽性になったり、濃厚接触者に特定されたりした場合

・選手の同居家族が濃厚接触者に特定され、検査で陰性が証明されていない場合

・学校に陽性者が出て臨時休業等の措置が必要な期間に大会期日が含まれる場合

〇競技終了後は、速やかに帰宅する

〇競技場内（観客席・芝生席含め）は原則マスク着用とする。ただし、ウォーミングアップ時、競技中、クールダウン時は除く

＊マスク着用時は体温が上がりやすいため、水分をこまめに補給し、熱中症に注意する

〇３密回避行動を心掛ける

〇声を出しての応援は禁止とする

〇大会終了後２週間以内に発熱等の風邪症状が４日以上続く場合、大会主催者に報告する

３　競技場の出入り及びウォーミングアップについて

競技者控え席：グラウンド、芝生席＜全面＞

引率教師、チーム関係者控え席：芝生席（正面を除く）　グラウンドに立ち入ることはできない

※競技場外に控え場所を設置しない。

※走幅跳の選手以外は、競技場内を時計回りに入場及び退場をする。

※競技者の本部前の通行は禁止とする。

◯ウォーミングアップについて

・競技場内での逆走はしない。

・15:15 までのホームストレートは短距離練習のみの利用とする。バックストレートの短距離練習の利用は３～８レーンとし、１・２レーンは周回（長距離）用に空けておく。

・競技開始後も競技場内でのウォーミングアップを可能とする。ただし、競技に支障が出ないように配慮して行うこと。大会本部や係員からの指示があった場合は速やかに従うこと。

・跳躍競技の練習についてはピットにおいて係員の指示のもと行うこと。

4　競技者について

①大会前

・大会１週間前から大会当日まで、体調チェックシートに体温等を記入する

②競技開始１時間半前～

・競技者受付（第４ゲート）に記入済みの体調チェックシートを持参し、提出する

＊未提出者は競技場に入場できない

＊入場の際、密にならないよう前者との距離を保つ

・体調チェックシートと引き換えに「再入場カード」を受け取り、以後トイレなどで競技場外に出た場合は、再入場の際に「再入場カード」を係に見せる

・1000m以上のトラック競技の競技者は、競技者受付で腰ナンバーを受け取り、ランニングパンツの右側やや後方につけて競技を行い、競技後、速やかに返却する

・受付後欠場する場合は、受付の競技者係に申し出る

※小中学生の競技場までの送迎については保護者の送迎を基本とする。チームでまとまっての移動は行わない

・トイレについては競技場の外から入って利用する

③招集時間まで

・スタート地点またはピットに集合し、招集を受ける

④競技終了後

・第１ゲート又は第４ゲートから退場する

・大会終了後２週間、体調チェックシートに体温等を記入する

5　競技役員以外の引率教師及び外部指導者（コーチ）、マネージャーについて

＊入場は各チーム２名までとする。

＊グラウンド内及び正面芝生席は競技者のみとし、チーム関係者は入場できない

①大会前

・大会１週間前から大会当日まで、体調チェックシートに体温等を記入する

②最初の種目の競技開始１時間半前～

・本部外の学校・チーム受付にて、プログラムを１部受け取る。

・引率教師受付（第４ゲート）に記入済みの体調チェックシートを持参し、提出する

＊未提出者は競技場に入場できない

＊入場の際、密にならないよう前者との距離を保つ

・体調チェックシートと引き換えに「再入場カード」を受け取り、以後トイレなどで競技場外に出た場合は、再入場の際に「再入場カード」を係に見せる

・控え場所での場所取りは必要最小限とし、隣の団体とは１m以上間隔をとり、原則マスクを着用する

③競技終了後

・代表者は本部にて賞状を受け取る

・第１ゲート又は第４ゲートから退場する

・退場後、手洗いをする

・大会終了後２週間、体調チェックシートに体温等を記入する

6　競技役員について

＊大会１週間前から大会当日まで、体調チェックシートに体温等を記入する

＊本部外の競技役員受付に記入済みの体調チェックシートを持参し、提出する

＊競技中もしくは競技終了後に本部で審判手帳のシールを受け取る

＊湯茶は準備しない。各自で準備する

7　その他

〇記録について

・記録は豊川陸上競技協会ＨＰにアップする記録速報で公表することとし、競技場には掲示はしない

〇表彰について

・賞状は代表者が団体分をまとめて本部で受け取る